

月が火星、木星に接近

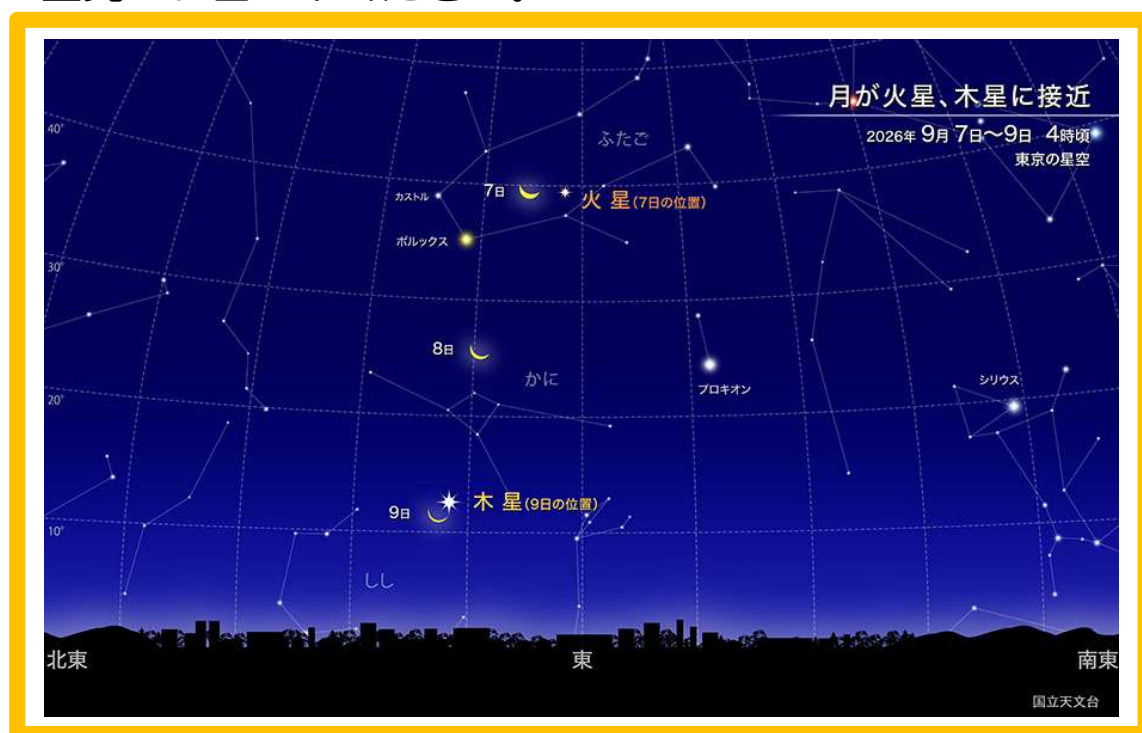


天空が広がるうぶやまの高原は、厳しい残暑も終わり、秋の気配を感じさせる高原の涼しい風が吹いています。うぶやまの夜空には素晴らしい秋の星空が輝いています。

指針コラム(天体情報・見どころ)

9月の星空情報の第1弾は9月7日9日の月が火星、木星に接近する天文現象です。

夜明け前の東の低空に明るい木星(−1.8等級)が見えています。空のやや高い所、ふたご座のカストル、ポルックスの近くには赤っぽく見える火星(1.2等級)があり、9月7日には火星と細い月が並んで見えます。月は更に細くなり9日には木星にも接近します。月と木星は、地平線から昇る前の2時頃に、満月の見かけの直径(0.5度)よりやや近い0.46度まで近づきますが、月の出の頃にはもう少し離れて見えます。熊本の月の出は1時頃なので、この頃から東の地平線付近を見ていると、木星を追いかけるように昇ってくるさらに細い月(月齢25.0)を見つけられるかも知れません。観察するには双眼鏡がお勧めです。素晴らしい星空が楽しめるうぶやま天文台に星見にお出かけください。



クレジット 2026 国立天文台(NAO)